

回復期リハビリテーション情報

I. 退棟患者数 (対象期間: R7年 7月 ~ R7年 9月)

①	回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	52 名
②	①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	51 名

	上記②の患者の内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血(シャント術後)、脳腫瘍 脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発神経炎、多発硬化症、腕神経叢損傷等の 発症後 若しくは 手術後の状態 又は 義肢装着訓練を要する状態	20	39.2%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節 若しくは膝関節の骨折 又は 2肢以上の 多発骨折の発症後 又は 手術後の状態	27	52.9%
3	外科手術 又は 肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており 手術後 又は 発症後の状態	2	3.9%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	0	0.0%
5	股関節 又は 膝関節の置換術後の状態	2	3.9%

9月の1人当たりの提供単位数(1日あたり)	9月の重症患者数割合
7.92 単位	57.9%

II. 実績指標(前月までの6ヶ月間)各年度4月、7月、10月、1月に算出

③	実績指標(⑤)/(⑥)	52.6 点
④	実績指標の計算対象とした患者数	81 名
⑤	④の患者の退棟時のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和	2740 点
⑥	⑤の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた 回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和	52.07

$$\text{実績指標} = \frac{\text{⑤ FIM運動項目の得点} - \text{退棟時} - \text{入棟時} \text{ (対象患者の合計)}}{\text{⑥ 在棟日数} \div \text{入棟時の状態での算定上限日数} \text{ (対象患者の合計)}}$$